

令和5年度開設予定の大学の学部等の設置届出一覧(令和4年7月分)

1 大学の学部設置 1 校							令和4年7月分	
区分	大 学 名	学 部 等 名	学 科 等 名	入 学 定 員	位 置	設 置 者	附 帯 事 項 【 遵 守 事 項 】	備 考
私立	桐蔭横浜大学	スポーツ科学部 スポーツ教育学科 スポーツ健康科学科		人 120 150	神奈川県横浜市	学校法人 桐蔭学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（スポーツ科学部スポーツ健康科学科）	スポーツ健康政策学部（廃止） スポーツ教育学科 スポーツテクノロジー学科 スポーツ健康政策学科 ※令和5年4月学生募集停止 (△80) (△110) (△80)
計	1 校	1 学部	2 学科					

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

2. 短期大学の学科設置 1 校							令和4年7月分	
区分	大 学 名	学 部 等 名	学 科 等 名	入 学 定 員	位 置	設 置 者	附 带 事 項 【 遵 守 事 項 】	備 考
私立	大手前短期大学	医療事務総合学科	人	50	兵庫県西宮市	学校法人 大手前学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。	ライフデザイン総合学科【定員減】 (△50)
計	1 校	1 学科						

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

区分	大 学 名	学 部 等 名	学 科 等 名	入 学 定 員	位 置	設 置 者	附 带 事 項【 違 守 事 項 】	備 考
私立	昭和大学	保健医療学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻 作業療法学専攻	人 神奈川県横浜市 山梨県富士吉田市	35 25	学校法人 昭和大学	・二以上の校地において教育を行うことから、学生及び教員の教育研究等に支障のないよう留意すること。また、学生の課外活動等にも配慮すること。	保健医療学部 理学療法学科（廃止） 作業療法学科（廃止） ※令和5年4月学生募集停止	(△30) (△30)
私立	鈴鹿医療科学大学	保健衛生学部 臨床検査学科	三重県鈴鹿市	50	学校法人 鈴鹿医療科学大学	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 ・二以上の校地において教育を行うことから、学生及び教員の教育研究等に支障のないよう留意すること。また、学生の課外活動等にも配慮すること。	保健衛生学部 医療栄養学科〔定員減〕	(△50)
私立	吉備国際大学	農学部 海洋水産生物学科	兵庫県南あわじ市	40	学校法人 順正学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。	農学部 醸造学科（廃止） ※令和5年4月学生募集停止	(△40)
計	3 校	3 学部 3 学科						

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

4 学部等連係課程実施基本組織の設置 1 校 令和4年7月分

区分	大 学 名	学 部 等 名	学 科 等 名	入 学 定 員	位 置	設 置 者	附 带 事 項 【 遵 守 事 項 】	備 考
私立	桐蔭横浜大学	現代教養学環		人 70	神奈川県横浜市	学校法人 桐蔭学園	完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。	スポーツ健康政策学部（廃止） スポーツ教育学科 スポーツテクノロジー学科 スポーツ健康政策学科 ※令和5年4月学生募集停止
計	1 校	1 組織						

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

< >書きの数字は、学部等連係課程実施基本組織等の入学定員として活用する各連係協力学部等の入学定員の内数を示す。